

# 受験のルール

公益社団法人日本航空技術協会（ここからは、「当協会」と言います）が実施する特定技能評価試験（航空分野：グランドハンドリング）の受験を希望し、申し込みを行う人は、以下のルールを守ってください。

ルールを守ることに同意いただけないと申込、受験はできません。

## ■試験について

- この試験は、当協会が運営します。
- この試験は、「特定技能1号」の在留資格を取得する際に合格しておかなければならない試験です。

## ■受験申込について

- 正しい情報を入力してください。
- 受験する本人の情報を入力してください。
- 申込の時には、受験する本人に届く電子メールのアドレスが必要です（注意：受験票や試験結果の通知は、この電子メールのアドレス宛てに送ります）。受験する本人個人の電子メールアドレスではなくても、必ず受験する本人がメールを見ることができるのであれば、自宅や職場、学校の先生の電子メールアドレスでもかまいません（注意：この場合、他の人に試験結果を見られる可能性があります）。
- 受験料を払わないと、試験を受験できません。

## ■受験について

- 試験日の決められた時間までに、試験会場に来てください。時間に遅れると、受験できないことがあります。
  - 試験は受験する本人しか受験できません。
  - 受付で本人かどうかの確認をしますので、在留カードの現物を必ず持ってきてください。コピーや写真ではいけません。在留カードを持参しない場合、本人確認ができませんので、試験を受験できません。
  - 試験問題は持ち帰れません。
  - 試験中に係員の指示に従わなかったり、禁止された行動（不正行為、カンニング、Cheating など）をした時には、そこで試験を中止し、試験の結果に関係なく、不合格となります。
- また、その後、決められた期間、この試験を受けることができません。

## ■個人情報について

- 個人情報とは、受験する人の名前、生年月日、住所など、それによって誰のことが他の人にわかってしまう情報のことです。
- 日本の法律で、大切に扱うよう決められています。
- この試験を行うため、当協会は、受験する人の個人情報を集める必要があります。受験申込、試験結果などから集めた受験する本人の個人情報は、日本の法律や当協会が決めたルールにしたがって大切に扱います。
- 日本や受験する人の生まれた国、住む国の機関などの求めに応じて、個人情報を伝えることがあります。

以上